

2017年6月9日

第35号

憲法

全労連

平和闘争ニュース



全労連
憲法・平和グループ

木曜日国会行動に800人 怒りと決意のコール響く



森友疑惑徹底究明から始まった「木曜行動」。それに加えて、「加計学園疑惑徹底究明、共謀罪廃案、安倍改憲許すな、安倍政権打倒」という課題が加わって、続けられています。「木曜行動」というネーミングは、いよいよ、パククネ大統領を追い込んだ韓国の「土曜集会」のような響きを持ってきました。

さわやかな木曜の夕方、国会議員会館前には800人が集まりました。集会では、

社民党の吉田忠智党首、日本共産党の辰巳孝太郎参議院議員、民進党の小川敏夫参議院議員が国会報告とあいさつ。つぎつぎと深まる疑惑、証拠の文書、野党の質問、国際社会からの懸念。そのどれにも答えようとしない政府と与党の態度が報告され、参加者はあらためて怒りの声を上げました。

主催者を代表して、憲法共同センターの長尾ゆりさん（全労連副議長）があいさつし、「安倍首相の政治の私物化を許さず、逃がさず、徹底的に追い詰めよう」、そして全国各地の運動を紹介しながら「(世論調査での変化も宣伝行動で実感する変化も)、私たちの運動が切り拓いてきた変化であり、野党議員が一致結束して政府を追求してきた結果」であることに確信をもち、「会期末までやれることをすべてやりきって、共謀罪を必ず廃案に追い込もう」と呼びかけました。

元TBS記者の山口敬之氏から性的暴行を受けたことに対し、勇気をもって声を上げた詩織さんを支援する団体が発言し、逮捕状が出ていたにも関わらず、逮捕されず不起訴になった今回の事件への政治的圧力の疑惑が告発されました。また、声を上げた人へのバッシング

が強まる社会の背景に、安倍政権のもとでの「モノ言う人への攻撃」があるのではないかと発言されました。

最後に、憲法会議事務局長の高橋信一さんが行動提起しました。6月13日の日比谷野音集会を1万人規模で成功させ、13日から16日の連続行動で国会を包囲しようと訴えました。

会期末（6月18日）が迫り、緊迫する国会情勢

強行採決ゆるさない！

総力上げて、「共謀罪」廃案に！

参議院法務委員会は、委員会終了後の理事会で、与党が13日（火）に午前2.5時間の参考人質疑、午後4時間の野党のみの政府質疑を提案しました。これに対し、野党は、参考人質疑の後、議事録精査などの時間が必要であるとして、対政府質疑の設定については、改めて協議することとなっています。なお、本日（9日）12時から、法務委員会理事会が開かれることになっています。

週末から来週が山場です。総力をあげて、共謀罪必ず4度目の廃案へ追い込みましょう。

「共謀罪」創設反対署名の最終提出は12日です。手元にある署名は今すぐ全労連に送ってください。

《国会行動》

6月10日（土） 国会包囲行動	午後（14時～15時30分）	国会図書館前
6月13日（火）	昼（12時～13時） 午後（13時30分～16時） 夕方（18時30分～）	国会議員会館前行動 座り込み行動 日比谷野外音楽堂
6月14日（水）	昼（12時～13時） 午後（13時30分～16時） 夕方（18時30分～）	国会議員会館前行動 座り込み行動 国会議員会館前行動
6月15日（木） 木曜日行動	昼（12時～13時） 午後（13時30分～16時） 夕方（18時30分～）	国会議員会館前行動 座り込み行動 国会議員会館前行動
6月16日（金）	昼（12時～13時） 午後（13時30分～16時） 夕方（18時30分～）	国会議員会館前行動 座り込み行動 国会議員会館前行動
6月19日（月） 19日行動	夕方（18時30分～）	国会正門前

6月10日（土）～11日（日）全国いっせい宣伝行動

「共謀罪NO!」「森友・加計徹底究明」の声を